博士前期課程2年次に憧れのベニスに1年間留学し、 ベニス大学カ・フォスカリ校と本学の二つの修士号を取得するプログラムです。 日本とイタリア双方の指導を受けることで、研究力を高めるとともに、 コミュニケーション力の飛躍的な向上をはかり、海外でも即戦力として 活躍できる人材を育成します。

渡航期間:2022年2月~2023年3月(予定)

募集人員:最大5名

申請要件: ① 博士前期課程機能物質化学専攻1回生(2021年4月入学者)

②英語能力がIELTS5.5と同等※またはそれ以上の者

※TOEICの場合: Listening & Reading: 785以上、

Speaking: 160以上、Writing: 150以上。

TOEFL iBTの場合:72以上

③ 学業成績が優秀な者

① 申請書 申請書類:

② TOEIC・IELTS等、英語能力を示すスコア

③ Motivation Letter (志望動機 英文 A4 1 枚程度)

スケジュール:

6月末まで:事前相談(申請希望者は、指導教員の承諾を得た上で、

コーディネーター教員(下記問合せ先)に**必ず個別相談**すること。)

8月初め:申請書提出期限

月:書類選考・面接審査、成績確認(M1前期)

月:ベニス大学から受入承諾通知

12 ~ 1月:ビザ申請&奨学金手続き・渡航前オリエンテーション

1月末~2月初め:渡航

その他:

・申請に当たっては必ず保証人と指導教員の承認を得ること。

・渡航に当っては大学が指定する海外旅行保険に加入すること(自己負担)。

・奨学金:一人当たり月額 80,000円 (×12ヶ月分) の支給を予定しています。 ※2021年度の予算によります。

※KITグローバル人材育成事業の申請要件を満たす必要があります。





【問合せ先】分子化学系

教授 亀井 加恵子 kame@kit.jp akobori@kit.ac.jp

ベニス(ヴェネツィア)

イタリア北部ヴェネト州の州都。人口26 万人。潟の上に都市が築かれ、運河が縦 横に走ることから「水の都」とも呼ばれ る。中世よりヴェネツィア共和国の首都 して文化・経済の中心地として栄え、現 在でも年間3000万人の観光客が訪れる国 際都市である。1987年にはユネスコの世 界遺産に登録されている。

ベニス大学カ・フォスカリ校

Università Ca' Foscari Venezia

1868年創立の国立大学。1968年に現在 の形となり、学生数約19,000人。8学部 からなり、経営学や人文学の分野でも 高い教育・研究水準を誇る。京都工芸 繊維大学とは2012年に協定を締結し、 分子システム・材料化学分野での共同 研究や交換留学等を実施してきた。



留学期間中のスケジュール(予定)

2月~5月中旬: 春学期 5月中旬~6月中旬:試験期間

9月中旬~12月末: 秋学期 試験期間

2月: 修士論文発表・審査@ベニス

論文発表に本学からも教員が参加します(TV会議 等による参加を含む)。必要に応じて、本学にお

いて口頭試問等を行う場合もあります。